



奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

発行日 2020年10月6日

2020-2021/11

Vol.42

No. 1973

2020-21年度 RI テーマ



RI 会長 ホルガー・クナーケ

地区スローガン

「ロータリーの原点に戻る」

誠意をもって語り合い、
勇気をもって共に未来へ

RI 第2650地区ガバナー

松原 六郎

- 創 立 : 1979年1月23日
- 例 会 会 場 : 毎週火曜日 17:30~18:30
奈良ホテル本館
奈良市高畑町1096番地 電話 (0742) 26-3300
- 事 務 所 : 奈良市大宮町6丁目3-7 中室ビル3F
電話 (0742) 33-8583 FAX (0742) 33-8600
hp : <http://www.naraomiya-rc.jp>
E-mail : info@naraomiya-rc.jp
- 会長 : 多田 実 ■副会長 : 高野 治 ■幹事 : 水野 憲治

本日のお客様

松原 六郎 様 (2020~21年度国際ロータリー第2650地区 ガバナー)
武藤 廣茂 様 (2020~21年度国際ロータリー第2650地区
ガバナー補佐)

会長の時間

多田会長



改めて皆さん、こんばんは。本日の例会は、松原六郎ガバナー公式訪問の日です。松原ガバナーはお医者様ですので、医療行為に関連する話をしたいと思います。入れ墨が医療行為か否か刑事裁判で争われ、令和2年9月16日、最高裁で「医療行為ではない。」との判断がでました。医師法17条は「医師でなければ、医業をなしてはならない」と定め、違反すれば3年以下の懲役か100万円以下の罰金、もしくはその両方が科されます。医師法を所管する厚生労働省はこれまで医師免許がないと医師法違反となる行為の1つに「入れ墨」を挙げていました。そのため、これまでタトゥーを入れた彫り師が医師法違反に問われ、有罪とされたケースが複数あったようです。一審の大阪地裁では「タトゥーは医療行為であって医師免許も必要と判断し、有罪として罰金15万円の支払いを命じました。」その理由は、「タトゥーを彫ることで皮膚障害やウイルス感染が生じる可能性があり、保健衛生上の危害を生ずるおそれのある行為のため、この危険性を十分に理解し、適切な判断や対応を行うためには、医学的知識及び技術が必要不可欠であり、医師法の医療行為にあたる。」と認定しました。

例会プログラム

第12回10月6日

クラブ討論会

(国際奉仕委員会担当)

通算1974回

1. 握手・挨拶
2. 開会点鐘
3. ソング
4. お客様紹介
5. ビジター紹介
6. 会長の時間
(理事会報告)
7. 例会状況報告
8. 委員会報告
9. 幹事報告
10. クラブ討論会
11. 総括
12. 閉会点鐘

例会状況報告

9月29日

通算1973回

◎本日出席者 59名

◎本日出席率 92.18%

9月6日

通算1971回の修正

◎出席率 90.00%

◎補填前欠席者 19名

◎欠席補填者 13名

これに対し、大阪高裁は「保健衛生上の危害が生ずるおそれのある行為」ということだけでは医療行為とは言えないのであり、医療行為であるためには、「行為が病気の治療や予防などを目的」としていることも必要で、「病気の治療や予防などを目的」としていないタトゥーの施術は医療行為ではないとし、無罪判決を言い渡しました。

これを不服として検察庁が最高裁に上告しましたが、上告棄却となりました。最高裁の裁判官の一人はタトゥーの施術をめぐる実情について「医師免許を取得する過程では、医学部でタトゥーの施術に必要な知識や技能の習得は予定されておらず、タトゥーの施術を職業にしようという医師が近い将来、出てくるとも考えにくい。タトゥーの施術が医療行為だと解釈した場合、日本でタトゥーの施術を職業にする人が消失する可能性が高い。」と指摘しています。入れ墨・タトゥーが日本伝統の文化であることを認めています。この判決によって入れ墨・タトゥーを日本の一般社会が受け入れるかどうかは疑問であります。ただし、インバウンドの方は結構タトゥーを入れております。このような判決が出ましたので、一度考えて頂ければなと思ひまして紹介しました。以上です。ありがとうございました。

委員会報告

堀内委員長（親睦活動委員会）
第1回親睦ゴルフの件



皆さん、こんばんは。先日今年度、第1回親睦ゴルフコンペを開催しましたので、そのご報告をさせていただきます。当日は心配していた台風もそれまして、晴天とは言わずとも皆さん雨に降られずにまわられたと思います。沢山のご参加ありがとうございました。次回は12月位に予定をしております。また、沢山のご参加よろしくお願い致します。以上でございます。

武中委員長（インターアクト小委員会）
インターアクトクラブ例会・地区研修会参加の件



皆さん、こんばんは。インターアクト委員会から報告させていただきます。先週、23日連休明けの水曜日の日にインターアクトクラブの例会に鈴木委員長と渡邊さんとで参加してまいりました。今年度はコロナの影響で4月以降の事業が全くできていない状況でして、今彼、彼女たちインターアクターたちは来年の1月、2月にフォーラムを開くべく検討をしている所でございます。2点目としてインターアクトの地区研修会にズーム会議で、先週日曜日の日に参加してきました。地区の委員会でも今年度4月以降の事業は全くできておりませんでして、同じような状況が続いております。また、次回インターアクトの例会日がまだ決まっていますが、皆さんメイキャップできますので参加の方、よろしくお願い致します。以上です。

増井前年度会長 ロータリー賞プラチナ受賞の件



皆さん、こんばんは。2019-2020年度のロータリー賞を頂くことができました事をご報告申し上げます。まずもって、去年の倉田幹事以下理事役員の皆さま、そして会員増強委員長の高岡さん、そのまた前年度の会員増強委員長の山口さんのご協力、そして多くの新入会員の皆さまのお力で頂くことができました。これは当初、会長を拝命致しました時にガバナー賞、そして挑戦したことが無いRI賞の方に挑戦しようという事で、私共が当初計画していた中でその項目に合うような形で事業を進めて行くことができました。途中コロナ禍で全ての事業はできませんでしたけれども、当初目標にしてました地域に役立つクラブにしようという事で考えてました所、地域の福祉協議会の方からおもたせ昼ご飯という事で、ご要望がありましたのでそれにお応えすることができ、その結果としてこういう賞を頂くことができたと思っております。RI賞というのはRI会長の方が人をつなぐ、そして行動するという2つの項目から宿題という項目が出ております。それに通ったものプラス大きな項目がありまして、その内1つ通ったらシルバーであったり、2つ通ったらゴールドであったり、3つ通ったらプラチナであったりという形となっております。RI賞、ロータリー賞でノミネートされ、そして会長特別賞でも最高賞を頂いたという事になっております。これは、この地区では2つしか頂いてる会がありません。これは他のロータリーの皆さまに対しても誇れる点だと思っておりますので、皆さまこういう会にこれからどんどんRIの方で挑戦していくようにして頂けたらと思っております。ご報告は以上です。本当にありがとうございました。

幹事報告

回覧

・10/6、10/13例会出欠表の件

その他

・松原ガバナーお見送りの件

ガバナー紹介

多田会長



それでは松原ガバナーのプロフィールをご紹介させていただきます。お名前は松原六郎（マツバラ ロクロウ）様であります。福井フェニックスロータリークラブに入会されております。生年月日は1951年6月26日生まれでございます。職業は公益財団法人松原病院の代表理事をされております。職業分類は脳神経科であります。ロータリー歴を簡単にご紹介申し上げます。【クラブ関係】としまして1993年1月26日に福井フェニックスロータリークラブに入会されました。1997年から98年度は国際奉仕委員長、1998年から99年度は社会奉仕委員長、2003年から2004年度は会長を務めておられます。その後、2012年9月15日IM実行委員長に就任されています。【地区関係】を少しご紹介いたします。2001年から2002年度では地区世界社会奉仕委員長を務めておられます。翌年の2002年から2003年度では地区ポリオ撲滅募金キャンペーン委員会委員長を務めておられます。2005年から2008年度まではガバナー補佐を務めておられます。そして、2011年から2012年度は地区研修委員会副委員長・東日本災害復興支援特別委員会委員を務めておられます。【受賞歴】を簡単に申し上げます。1999年と2002年にRI会長賞を受賞されております。そして、2006年にガバナー賞として拡大功労賞を受賞されています。これからガバナーにアドレスして頂きますので、皆さん清聴をお願い致します。ガバナー、よろしくお願い致します。

ガバナーアドレス

松原 六郎 様

2020～21年度国際ロータリー第2650地区 ガバナー



皆さん、こんばんは。奈良大宮ロータリークラブ多田会長様、水野幹事様、色々ご準備頂きましてありがとうございます。また、奈良東ロータリークラブの小鍛冶会長様、中村幹事様本当にお世話になります。よろしくお願い致します。地区委員も沢山出て頂いております。インターアクト委員として倉田様、いつもありがとうございます。青少年交換として清岡様、ありがとうございます。それから広報の高野様、ありがとうございます。米山の富川様、ありがとうございます。地区ロータリー財団の宮西様、いつもありがとうございます。グローバル補助金の増井様、本当にありがとうございます。また、奈良東では学友の岩本様、国際交流の浦島様、国際奉仕の野口様、地区補助金委員会の喜多様、本当に両クラブとも沢山の地区委員をお出しいただき、感謝を申し上げます。

今日は私のアドレス。いつも皆様には「これまで、どれくらい消化しましたか。」「あと96クラブの内いくつ残ってますか。」というふうにねぎらいのお言葉を頂くんですが、私にとっては一球入魂でしてここでヘマをすともう取り返しがつかない。ですから、今日は命がけでという事ではないですがアドレスをさせていただきます。折角、お忙しい中をこれだけの多くの方の時間を割くわけですから、私も覚悟をもってお話をしなければならぬと自覚しております。

出身は福井フェニックスロータリークラブといいます。福井市は3度の大地震にあつてます。1回目は空襲です。沢山の方が福井城のお堀に浮かんでしまつて亡くられました。また、福井の大地震震度が7という新しいカテゴリーができた位の大地震が起きて、これも死亡率では阪神淡路大震災を超えております。また、3度目はその翌年に起こった九頭竜川の大氾濫であります。その3度の災害を乗り越えて、それでも不死鳥のようによみがえる街にしなければならない。それがフェニックスの語源でございます。そこから生まれたロータリークラブであります。したがって我々のクラブは平時には真に弱いのに振りとしたクラブですが、非常時には非常に強い力を発揮して活躍をする。今年度私がガバナーになって、ガバナーを出したクラブになったというのは天命かなというふうに思うぐらい、みんなの力を持って今日私は参ってまいりました。感染予防のため随行員は無し、感染予防のために食事は別室、本当に身勝手なお話でお許しを頂きたいと思うんですが、こないだからしよっちゅう県をまたいでますので、こんな危険な男をお招き頂くにはそれ位の注意を払って頂こうというふうに思っております。

本年度、ホルガー・クナークRI会長は【ロータリーは機会の扉を開く】というスローガン、テーマを掲げられました。3つの扉の色をご覧頂ければと思っております。真ん中はロータリーゴールド、右側はロータリーブルーです。左側にご注目頂きたいと思えます。ホルガー・クナークさんは、このことは一言もおっしゃってませんが左側は明らかにクランベリーレッドです。クランベリーレッドはローターアクタークラブのシンボルカラーです。即ち若者に機会の扉を開くという明確なメッセージがあマークに込められております。我々は若者に機会の扉を開くという事を今年度強く願っている。そんなふうに申し上げてよいと思えます。

また、地区のスローガンは【ロータリーの原点に戻る】。これは評判が悪くてですね。今更戻ってどうすんのっていう。私はある思いをもって申し上げたスローガンなんですが、その理由は後で述べます。コロナウイルス感染拡大前でした。その後、コロナウイルス感染拡大が始まったためにやれないものはやれない。でも、どうしても守らなければいけないものは守る。そういう意味で原点に返らざる得なくなったというのが正直なところですよ。そこで3つの基本方針を完全に見直しました。それは月信をご覧いただきますればいいと思います。私の思いを皆さまにお伝えする方法はほとんど残されていません。ガバナーエレクト研修セミナーはビデオで済ませなければならぬ。地区研修協議会は中止。松原年度は船出前から船が座礁してるんです。何もできない。いろんなクラブから「他のクラブはどうなさってますか。」私のいつもの答えは「何もできていません。」であります。

1番目のスローガンを申し上げさせて頂きたいと思います。【自らがウイルスに感染せず、人に感染させないことに最大限注意しながら、ご家族と、我々が生業を守る職業奉仕を全うする。】これが今年度のスローガンの第1番目です。何を言いたいかと言いますと皆さん、来年の6月30日まで生き延びて下さい。そしたらガバナーのミッションは大成です。私の目標は何も起こらなかつたっていう事が目標なのであります。ですから、皆さん来年の6月30日まで無事でいて下さい。それが私の心からの願いです。それ以上のものは何も望んでおりません。ただし、ほんのわずかですが地区人頭分担金を4千円、たった4千円ですが減額させて頂きました。猛反対を受けました。それでも強行しました。4千円といいまして地区で4千6百人合わせますと1千8百万になるんです。その1千8百万もあえて4千円減額したのは、皆さまにちょっとポケットマネーを楽にして頂くつもりで減らしたのではないんです。私がお願いしたいのは仲間を支援して頂きたい。今ロータリーじゃないっていう方が沢山おられます。今日もきつとご出席されているはずですよ。また、今日ご出席できなかった方も沢山おられるはずですよ。お客さんが来ない、注文が一つも入らない。そういう方々を少しでも支援して頂きたいのです。互助的な要素っていうふうにおっしゃるかもしれません。私は違ふと思います。彼らは地域を支える奉仕の担い手なのです。したがって彼らを支援することは地域を支えることなんです。どうか、たった4千円ですがみんなで行くとクラスターになりますから、ご家族でお食事に行ってください。ご本人たちはプライドがありますから決して弱音を吐きません。SOSを発しません。ちょっとおせっかいを焼いて1度、いや2度お食事に行ってください。そして、Go Toキャンペーンにのって旅行会社の人を支援してください。イベント会社の方がおられたらオンラインでのイベントもできます。そういうアイデアを振り絞ってお仲間を支援して頂きたい。そのための4千円なのです。どうかご理解を頂きたい。

また、クランベリーレッドで言いましたように今、若者も大変な窮地に立たされています。親の仕送りも本当にもらっていないのかと思いつつもらう、バイトもない、あるいは学校もやっていないなので若者がSOSをなかなか発しないことはご存知の通りです。その中で孤独な戦いをしています。その人たちにも支援のお節介を焼いていただきたい。ローターアクター、インターアクター、米山財団の奨学生、そして希望の風奨学生であります。僕は色んな批判がある事は承知のうえです。でも、お考えいただきたい。もし、私たちが三陸海岸に住んでいて自分が命を落として我が子がロータリー財団の奨学金で学校へ通えたとします。その時に「うちのクラブだけ何でこんなに出さんなあかんのや。」うちの地区は断トツです。「何で他の地区が出さんのにうちの地区だけ沢山出さんといかんのや。」そんな事を雲の上の親御さんに私はどうしても言えません。年間5千円。なんとか後12年、出し続けて頂きたい。もしかすると、彼らはスポーツカーに乗ってるかもしれません。いい暮らしをしてるかもしれません。でも、彼らはきつと次の世代にその我々の思いをつないでくれるはずですよ。私は若者を信じています。どうか、財団、米山、そしてロータリー希望の風へのご支援をよろしくお願い致します。

2番目、【今一度ロータリーの原点に戻り、ロータリークラブ一つひとつ、ロータリアンお一人おひとりと誠意をもって語りあう。大切なこと、良いことは皆で共有し、勇気をもって共に未来に向かって実践していく。】ロータリーは実践哲学です。私が思っているのはコロナ禍ともう一つアフターコロナです。皆さまの企業も既にアフターコロナを目指して戦略会議を開いているはずですよ。どうか、このロータリークラブの皆さまにおかれましては5年後、10年後のロータリーを目指して戦略会議を少なくとも年に2回、いや3回4回開いていただきたいと思います。私は来年の6月30日をもって目立たない普通の『オールドロータリアン』になろうと思っています。『オールドロータリアン』それは、金は出すけど口は出さない。

でも、私はあまりお金は出せないかもしれませんが。そういうロータリアン『グッド・オールドロータリアン』になりたいと思っています。これから先、私は若者にロータリーの未来をゆだねるべきだと思っています。もちろん、譲れないことはあります。ご自分が『オールドロータリアン』かどうかの診断は簡単につきます。「昔はなあ。」と言った人は確実に『オールドロータリアン』です。ご自分の胸に手を当てて、だから年齢関係なしです。「昔のロータリーはなあ。」とおっしゃった方、それは間違いなく『オールドロータリアン』です。私もそうです。来年の6月30日をもって私は「昔はなあ。」と言いながら、でも口は出さない。妙な矛盾がありますけども、でも、お金は出す。そういうロータリアンになりたいと心から思っています。そして、今日私が見渡さして頂いて間違いなくおられるヤングロータリアン、その人たちに全てをゆだねていいと思います。ただし、譲れないものがあるんです。それは職業奉仕です。4つのテストです。これは若者が何と言おうがどうしても譲れない事なんです。でも、それを基本に若者にゆだねたいと思います。ヤングロータリアンにお願いがあります。『グッド・ヤングロータリアン』になってください。『グッド・ヤングロータリアン』は『オールドロータリアン』の昔話を聞いてください。同じことを何回も言います。それを初めて聞いたように聞いてやってください。そして、『オールドロータリアン』は死ぬまでロータリーを続けて下さい。私は福井フェニックスロータリーのある会員さんと死ぬまでロータリーを辞めないと約束をしました。理由はそれぞれ違います。私が辞めない理由はこうやって皆さんにお会いできるのはロータリー以外には無いからです。武藤さんとお会いできた、もうロータリーでしかお会いできないです。皆さんとこうやってお会いする。本当にロータリー以外では起こり得ない事なんです。じゃあ、国内の慈善団体でもいいじゃないですか。そうかもしれませんが。でも、外国へ行って自分がロータリーバッジをつけてると全く見知らぬ人が「お前はロータリアンか。」「俺もロータリアンや。」「お前はどこから来たんや。」「ジャパンか。」って言うて我々に親しくしてくれます。ロータリーだからこそだと思います。だから、私は死ぬまでロータリーを辞めないでこうと決心しています。私の福井フェニックスロータリークラブの仲間は全く違う理由です。クラブを辞めて例会をやってる1時間どうやって過ごすか考える。最初は「ああ、楽になった。例会に出なくていいし楽ちん。」と思うかもしれないけれども、その1時間はあっという間に過ぎるだろう。「ロータリーの例会以上に価値ある1時間を過ごすことがどうしても考えられない。だから、僕はロータリーを死ぬまで辞めるつもりはない。」とおっしゃってくださいました。ところが、本当についこの間、人間関係にちょっとありまして、「俺はもう、ロータリー辞める。」とおっしゃってたんで、それは約束が違うだろうと言って、もう80近い彼は大変忙しい人ですが一生懸命例会ぎりぎりに飛び込んで来て、いつも例会には出てくれていて僕と彼はニヤッと、「いいか、約束は守れよ。」みたいな合図を送り続けています。私が一番寂しいのは、こうやって色んなクラブにお邪魔してあの人々が退会された、あの人がいなくなった。あんな寂しい思いはないです。どうか、ここで皆さんに死ぬまでロータリーを辞めないという約束を、約束の契りを交わして頂けないでしょうか。そうはいかんという顔をしてますけど。私はロータリーを死ぬまで辞めません。口は出さず金を出す『グッド・オールドロータリアン』でい続けてみせます。例えば、うちの女房が家族葬にするって言うんでいつの間にかいなくなるかもしれませんが、それはその時にお別れであります。自分の思いはガバナー月信にしか書くことができません。どうか、またいつの日か機会があったら7月号からもう一度お読み直しをして頂くと松原がどんな思いで、このガバナーを続けているかがお分かりいただけたと思います。

3つ目、【少しでも余力のあるロータリアン、ロータリークラブから、新型コロナウイルスや様々な災害によって被災した人々に寄り添い、勇気を取り戻すために社会奉仕活動を実践する。】ロータリアン、ロータリークラブから社会奉仕をしてください。余力のある方だけで結構です。社会奉仕をしてください。コロナ感染拡大の奉仕も非常にいいと思います。ポリオももう少しです。また、いろんなイベントきつと何か工夫をすればできるはずです。ヤングロータリアンの人、一晩寝ないで奉仕活動をひねり出してもらえませんか。おそらく、オンラインでも演奏会是可以るはず。サッカー大会だって何らかの形でできるはず。そういった事を少しお考え頂きながらアイデアを絞り出して頂けないかと思っています。私は【ロータリーの原点に戻る】というのを全く別の理由で述べさせて頂いていました。それは、もしこの事がRIに知れたら私は即刻クビになるだろうと思っています。ロータリーは職業分類を取り崩し、例会の出席率も年度内に帳尻が合えばよろしい。そして、例会もまあ別に無理にせんでもよろしい。そうやって緩く緩くしていっています。

どうも、ぴったりこない。その層にずっと悩み続けていました。ある日、一つの答えにたどり着いたんです。ロータリーは1905年2月、あのシカゴの無秩序で犯罪が横行し、誰も信用できない。そういう街の中で信頼できる4人が集まって開設されたと。それから15年後、ロータリーは日本に及んできました。米山梅吉、福島さんっていう2人が中心となって東京ロータリークラブを開きます。今日、お持ちした100周年記念のこのゴングはその記念品であります。あんまり言っちゃいけないんですけど、最初の東京ロータリーなんて本当にいい加減で出席率は全く悪いし、名ばかりの人たちっていうのが沢山おられたそうです。でも、2年後関東大震災で世界中から募金が集まった時に彼らは目を覚まして、これではいかんって言って、きちっとしたロータリーを始めたそうです。じゃあ、なぜ今このRIと日本のロータリアンとの間に齟齬が生まれたのか、その答えの一つを私はこんなふうに思ってます。日本にロータリーが及んだその50年も前、明治10年にエドワード・S・モースさんっていう人が日本に来てるんです。大森貝塚を発見した有名な方です。し、東京大学で若者を教えている人です。彼の日記があるんです。少し読ませてください。「人々が正直である国にいることは、実に気持ちが良い。私は決して札入れや懐中時計の見張りをしようとしな。鍵をかけぬ部屋の机の上に私は小銭を置いたままにするのだが、日本人の子供や召使は一日数十回出入りしても触ってならぬ物には決して手を触れん。私の大外套と春の外套をクリーニングする為に持って行った召使は、まもなくポケットの一つに小銭が若干入っていたのに気づいて、それを持ってきたのである。日本人が正直である事のもっともよい実証は、3千万人の国民の住家に鍵も門も取手もついていない。いや、カギをかけるべき戸すらないのである。外国人は日本に全てを教える気で日本にやってくるが、数か月もいれば残念ながら教えることは何もない。自分の国で人道の名において道徳的教訓のおもむにになっているような善徳や品性は、日本人は生まれながらに持っているらしい。」シカゴで生まれたロータリーと日本で生まれたロータリーでは、そこの基盤が違う。私は、これは日本のロータリアンの誇りだと言い切れると思います。私は日本のロータリアンは職業奉仕を守り、4つのテストを守り続け、RIを超えたより高みを目指してもいいと思っています。そこがRIと日本の我々との上手くマッチングしない原因の一つだと思っています。

いよいよ時間になってきましたんで最後に、私自身がこの松原自身が原点と思われる話をして今日のアドレスを終わらせて頂きます。原点はどこにもありません。皆さま、お一人お一人の心の中にロータリーの原点があるんだと思います。入会した日、そして退会届を出して、それでも引き止められて、もう一度やってみようかと思ったあの日のことを、どうか思い起こして下さい。それが皆さんのロータリーの原点なのです。そして、これからロータリアンとしてどうやって続けていくかを『グッド・オールドロタリアン』『グッド・ヤングロタリアン』一生懸命考えてみて下さい。私は、松原はこれを原点にしています。1964年東京オリンピックが終わった日のこと、アメリカの新聞記者のジム・ミューレーさんという人が羽田空港から日本を離れるときの飛行機の中で書いたコラムだと思います。読んでみます。「さようなら日本。電光掲示板の文字が闇に浮かぶ。」きつと、さようならってローマ字で書いてあるんでしょね。「日本人にとって国を挙げての大事業は終わり、メダルは渡され幕はおろされた。だが、雨宿りをしていたら傘をさしかけてくれた少年。土砂降りの雨の中、自らレインコートを貸してくれた青年。チップを受け取らないタクシーの運転手。笑顔のエレベーターガール。さようなら。美しい親切な国、日本。私はこの国全体に金メダルを送りたい。」私はこれから世界がどうなろうと、ロータリーがどうなろうと、いつまでもここに出てきた少年や青年やタクシーの運転手やエレベーターガールの様なロータリアンでい続けたいと思っています。どうも、ご清聴ありがとうございました。



謝 辞

多田会長



松原ガバナー様、武藤ガバナー補佐様、本日は奈良大宮ロータリークラブの『ガバナー公式訪問例会』にご臨席賜り、ガバナーアドレス頂き深く感謝致します。今後ともご指導の程、宜しくお願い致します。本日は、どうもありがとうございました。

奈良大宮RC会長・幹事・役員懇談会





集合写真



ニコニコ箱

本日計 116,000円

累計 685,000円

- | | |
|--------|--|
| 多田 実 君 | 松原六郎ガバナー様。本日は、新型コロナウイルス感染症が終息しないとき、よくぞ奈良大宮ロータリークラブにお越し頂きありがとうございます御座います。ご指導、宜しくお願い致します。 |
| 高野 治 君 | 9月17日、おじいちゃんになりました。 |
| 水野憲治 君 | 松原ガバナー、本日はようこそ奈良大宮ロータリークラブへお越し下さいました。本日は宜しくお願い申し上げます。 |
| 中畠 大 君 | ようこそガバナー！本日は御指導よろしくお願い致します。 |
| 北河原公敬君 | 松原六郎ガバナー、本日は当クラブへの公式訪問ありがとうございます。本日電大寺と鶴岡八幡宮との合同での東日本大震災物故者の慰霊と一日も早い復興を祈る法要があり、残念ですが例会を欠席致します。ガバナーの今後のご活躍をお祈り申し上げます。 |
| 飯田二昭 君 | 松原ガバナーの公式訪問を歓迎して！御指導よろしくお願い申し上げます。 |
| 潮田悦男 君 | 松原六郎ガバナー、本日はようこそ奈良大宮ロータリークラブにお越しいただきました。 |
| 倉田智史 君 | 松原ガバナー、本日はおいで頂きありがとうございます。ご指導宜しくお願いします。 |
| 佐川 肇 君 | ようこそ松原ガバナー |
| 中條章夫 君 | 松原ガバナーをお迎えして、ニコニコ |
| 富川 悟 君 | 松原ガバナーを歓迎して |
| 成田和哉 君 | 父が死去しました。存命中は皆様には大変お世話になり誠にありがとうございました。この度のご弔意に心より御礼申し上げます。 |
| 平野貞治 君 | 松原ガバナーの訪問を歓迎いたします。 |
| 藤井正勝 君 | 松原六郎ガバナーをお迎えできることにニコニコ |
| 藤川保雄 君 | ようこそガバナーお越し下さいました。よろしく申し上げます。 |
| 増井義久 君 | 松原六郎ガバナー、本日はありがとうございます。 |
| 宮西正伸 君 | 松原六郎ガバナー、本日は有り難うございます。 |
| ニコニコ協力 | 岡崎真人 君 菊野和洋 君 小西敏文 君 鈴木 譲 君
谷川千代則君 辻本和弘 君 中奥雅巳 君 野崎隆男 君
野末勝宏 君 堀内眞治 君 宮坂勝紀 君 森山斗福 君
矢追家麻呂君 山口尚紀 君 |

◆例会変更・休会のお知らせ◆

〈奈良ロータリークラブ〉

10月29日（木）定款第8条第1節cによる休会

※勝手ながら、ビジター受付は行いません。

〈奈良西ロータリークラブ〉 9月3日（木）より例会再会

10月29日（木）定款細則8-1-Cによる休会

※ビジター受付は行いません。

〈橿原ロータリークラブ〉

10月9日（金）定款8条1-Cによる休会

10月30日（金）定款8条1-Cによる休会

※いずれの日もビジター受付は致しません。

〈やまと西和ロータリークラブ〉

10月13日（火）定款第8条第1節-Cによる休会

10月20日（火）会員のみ例会

10月27日（火）定款第8条第1節-Cによる休会

※いずれもビジター受付は行いません。

〈やまとまほろばロータリークラブ〉

10月8日（木）例会場所変更（あるぼーる）

※ビジター受付は通常通り。

10月15日（木）例会場所変更（あるぼーる）

（食事無し、例会終了後地区補助金事業。）

※ビジター受付は行いません。

10月22日（木）定款第8条第1節Cによる休会

※ビジター受付は行いません。

10月29日（木）例会場所変更（あるぼーる）

※ビジター受付は通常通り。

今後の予定

10月13日 卓話：渡邊 あきの君、爲則 泰二君

「新入会員卓話」

10月20日 卓話：敖 燕嬌さん（ゴウ エンキョウ）

米山奨学生

テーマ「四川から奈良まで、初心忘るべからず」

10月27日 卓話：菊野 和洋君、田村 英樹君

「新入会員卓話」

11月10日 卓話：孫 加龍

米山奨学生（平城京RC）

テーマ「未定」